



九州観光シリーズ第二弾

福岡県編

今回、取り上げるのは大阪駅前第1ビル9階にある福岡県大阪事務所です。福岡の観光情報の提供のほか、福岡県へ進出を計画している企業の相談窓口や、工業団地への案内、県内の立地情報の提供なども行っています。所内には県内各地の物産見本や工芸品が展示されており、一歩足を踏み入れるだけで、旅心が誘われます。なお、JR大阪駅桜橋口通路に九州6県の観光パンフレットが置いてあります。

福岡県の歴史

福岡県は、北部には日本海（響灘・玄界灘）、東部には瀬戸内海（周防灘）、筑後地方には有明海に面しており、古くから、九州の政治・経済の中心地となってきました。中国大陸や朝鮮半島に近く、弥生時代に日本で初めて稲作技術を取り入れた地域だとも言われています。律令時代には多くの遣隋使、遣唐使が博多湾から旅立ち、大陸の文化を携えて博多湾に戻って来しました。

12世紀の日宋貿易では平清盛が宋から博多を経て京都までつながる瀬戸内海航路を整備し貿易の振興をはかりました。宋銭が輸入され、日本における貨幣経済が大きく進展するきっかけとなりました。15世紀には室町幕府が明国へ朝貢する形式で行われた日明貿易（勘合符が使われたことから勘合貿易とも呼ばれる）が盛んとなり、細川氏・大内氏が整備した博多の街が貿易港として栄えました。この間も、平家が滅亡した壇ノ浦の戦い、鎌倉時代の二度に渡る蒙古の襲来（元寇）など、歴史の転換点の舞台となっています。

戦国時代には一時的に衰退するものの、1587年に豊臣秀吉が九州を平定し、太閤町割という都市計画を実施して博多の街を復興させました。この太閤町割で作られた区画は今の福岡市にも受け継がれています。

祭りとおこしグルメ

夏を迎えると、7月1日からの15日間には、櫛田神社で770年の歴史がある博多祇園山笠が行われます。承天寺の聖一国司が悪疫退散を祈願し、町人に施餓鬼棚を担がせた事が始まりとされています。クライマックスの「追い山」では男衆が「ん」ものかき山を担ぎ、地区別の7つの担ぎ手（山笠）が櫛田神社から須崎町までの走破タイムを競います。

炭鉱節で知られる石炭のまち田川市は、炭鉱の閉山後、産業構造の転換に向けた様々な取り組みが行われてきました。その一環で、町おこしグルメとして推されているのがホルモン鍋。炭鉱夫がセメント袋を鍋代わりにしてホルモンを焼いたところ、紙が余分な水分を

吸うことで肉のうまみが増した事に由来します。安くて栄養価も高いことをPRポイントとし、「田川ホルモン喰楽歩」を立ち上げました。会員には市内の焼肉店で一品サービスなどがあるそうです。

北九州市門司の町おこしグルメは焼きカレーです。昭和30年代に門司港の喫茶店で残ったカレーをドリア風にしたのが好評だったのに始まりです。今年横須賀市で行われた「よこすかカレーフェスティバル2011」では全国18市町村のご当地カレーの中でグランプリを受賞しました。



門司の町おこしグルメ・焼きカレー

福岡県の日本一

三毛門かぼちゃは、今から430年前、ポルトガルから豊後の国（現在の大分県）を経て、豊前市三毛門地区に伝わった日本最古のかぼちゃです。最近では、かぼちゃワイン、焼菓子など新たな商品が開発されています（豊前市）。

平成石炭門松は、竹で組んだ高さ20メートルと16・5メートルの巨大門松。炭鉱で采えたまちの誇りとして町おこしグループが製作。石炭の塊約20キログラムも飾られています。規模の大きさをギネスブックに申請中です（田川市）。

有明海沿岸道路に平成23年3月14日に開通した矢部川大橋は、主塔間の距離が261メートルと、コンクリート製斜張橋としては国内最長です。優れた橋に贈られる土木学会田中賞も受賞しています。（みやま市・柳川市）。

志免炭坑は戦後、旧運輸省の管轄を経て昭和24年から旧国鉄の直轄炭鉱となり蒸気機関車へ石炭を供給してきましたが、昭和39年に石油へのエネルギー転換により操業停止となりました。高さ35メートルにあるワインディングタワーと呼ばれる堅坑櫓は現存で日本唯一。国の重要文化財に指定されています（糟屋郡志免町）。

福岡タワーは、海浜タワーとして高さ234メートルの日本一の高さを誇ります。ミラーセイルの愛称で親しまれる8千枚ものハーフミラーを配したオブリジェは七々にイルミネーションを施し幻想的な夜景を演出します（福岡市）。



海浜タワーとして日本一を誇るの福岡タワー

以上、あまり知られていない福岡県のトピックを紹介しました。その他にも、筑後川温泉郷、川下り遊船の柳川観光、学問の神様・菅原道真ゆかりの太宰府天満宮、ホークスタウン、中洲の屋台、九州国立博物館を始めとする12の美術館・博物館など、見所はいっぱい

い。福岡県をまわるには、体験型チケットと西鉄の路線バスが2日間乗り放題で、さらに特急・高速バス17路線が半額で利用できる『FUKUOKA 体験バス TICKET』が大変便利です。最後に「県内の広い範囲を、アクティブに動き、多くの魅力的なスポットを是非楽しんでください」と、福岡県大阪事務所からコメントをいただきました。

福岡県大阪事務所

大阪駅前第1ビル9階

06・6341・3627

「JR大阪駅桜橋口通路に九州6県の観光パンフレットをおいております」

掲載の記事写真イラスト等の全てのコンテンツ無断複写、転載を禁じます。

株（ファッションビジネス御堂筋新聞